

Press Release

2020年8月3日

テクノロジーとビジネスを、つなぐ



オーダーメイド AI ソリューション、
『カスタム AI』開発

株式会社 Laboro.AI

NTT 東日本からの社外派遣人材の受け入れについてのお知らせ

株式会社 Laboro.AI は、東日本電信電話株式会社の「社外派遣プログラム」により派遣される社員 1 名の受け入れを決定・開始いたしました。

< 今回のポイント >

- ✓ 当社オリジナル職種である ソリューションデザイナー として従事
- ✓ 必要性が叫ばれる、ビジネスサイドの AI 人材創出 への貢献を目指す
- ✓ 受け入れ期間は 1年間 を予定

株式会社 Laboro.AI

代表取締役 CEO 椎橋徹夫・代表取締役 CTO 藤原弘将

オーダーメイドによる AI・人工知能ソリューション「カスタム AI」の開発・提供およびコンサルティング事業を展開する株式会社 Laboro.AI（ラボロエーアイ、東京都中央区、代表取締役 CEO 椎橋徹夫・代表取締役 CTO 藤原弘将。以下、当社）は、東日本電信電話株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長 井上福造氏。以下、NTT 東日本）が実施する「社外派遣プログラム」により派遣される社員 1 名（NTT 東日本 総務人事部 人事第一部門 山本圭佑氏）の受け入れを決定し、2020年8月1日より当社に参画いたしましたことをお知らせいたします。

受け入れ期間は1年間を予定しており、同氏は当社のオリジナル職種であり、当社クライアント企業の AI 開発プロジェクトのマネジメント業務やコンサルティング業務、AI ソリューション設計などを担当する「ソリューションデザイナー」として従事いたします。

当社といたしましては、昨今その不足と必要性が叫ばれる AI 人材の創出に向けた具体的な場として選定いただいたことを受け止め、NTT 東日本および同氏にとって価値ある経験の提供と貢献が果たせるよう努めてまいります。

本件について、詳しくは次頁以降にてご確認ください。

< - 背景 - 不足する AI 人材 >

企業における AI 活用の期待が高まる一方、情報処理推進機構『AI 白書 2020』^{※1}が 525 社のユーザー企業に対して行った調査によれば、AI を実導入している企業は全体の 4.2%、PoC（概念実証）の実施経験がある企業を含めても約 10%程度に留まっているのが現状です。また、AI 導入を「検討中／関心あり」と回答した 358 社の約 35%が「AI 人材が不足している」と回答しており、AI に関する知識と経験を保有した人材の不足が AI 導入を阻む要因になっていることが窺い知れます。

こうした AI 人材の不足に対して経済産業省は昨年、課題解決型 AI 人材育成事業「AI QUEST」^{※2}を実施、約 200 名を対象とした育成プログラムを運営しました。ここで目標とされた人材像は、「ビジネス側との架け橋になる AI 人材」であり、「AI 人材」と一言でいっても、技術スキルのみを保有した人材ではなく、AI 技術をビジネスと紐付け、課題解決のために発想し行動できるビジネスサイドの人材の不足が深刻であり、次世代においてより重要な存在として捉えられています。

※1 独立行政法人情報処理推進機構『AI 白書 2020』（https://www.ipa.go.jp/ikc/publish/ai_hakusyo.html）

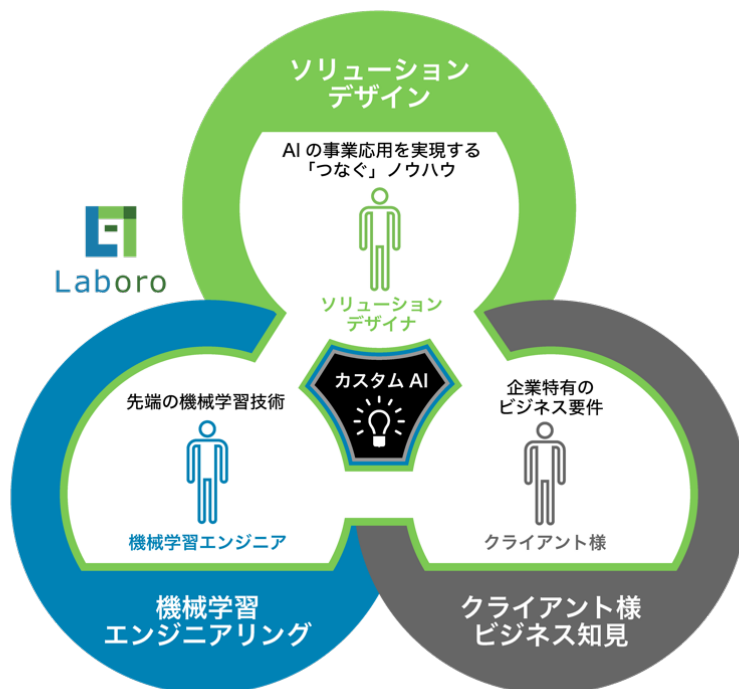
※2 経済産業省 METI Journal『AI Quest プロジェクトが目指す実践的な学びとは』（<https://meti-journal.jp/p/10030/>）

< ソリューションデザイナーについて >

今般の受け入れで山本氏が従事する当社オリジナル職種「ソリューションデザイナー」は、『テクノロジーとビジネスを、つなぐ』という当社のミッションを体現する存在であり、AI／機械学習に関する知識と各業界ビジネスの知見を併せ持つ点に特徴があり、まさに不足が叫ばれる真の AI 人材に必要とされる素養と知見を備えた人材として位置付けています。

とくに、多様な業界企業を対象にオーダーメイド型のカスタム AI 開発を事業とする当社では、**AI 技術領域とビジネス領域で共に広い領域をカバー**していることから、一般的な AI コンサルタント等の職種以上に多岐に渡る知見が求められます。ソリューションデザイナーの役割としては、AI 導入をご検討中の当社クライアント企業へのコンサルティング、ビジネス課題を解決するための AI ソリューションの設計、AI 開発工程のマネジメント等を行います。具体的には、以下のような業務に携わります。

- ・クライアント企業への課題ヒアリング、コンサルティング
- ・開発する AI ソリューションの設計
- ・用いる AI 技術や手法の調査・検討
- ・AI プロジェクト計画の立案・管理
- ・AI 開発に必要なデータの検討・整理
- ・AI モデル開発の推進・マネジメント
- ・AI モデルの精度改善や PoC 結果からのリプランニング 等



ソリューションデザイナーは、AI 技術とビジネス双方に深い知見を持ち、テクノロジーとビジネスをつなぐ役割を持つ

< NTT 東日本「社外派遣プログラム」について >

NTT 東日本では、専門的知識・経営視点をあわせ持ち、将来の経営環境の変化に即応し事業を牽引する人材を育てることを目的とした、国内外大学への MBA 留学制度や外部企業派遣制度として「社外派遣プログラム」を運営しております。プログラムへの参加者は、社内公募により選抜されます。

今般、当社での受け入れが決定した同社 総務人事部 人事第一部門 山本圭佑氏は、2020 年 8 月 1 日より 1 年間、当社に参画しソリューションデザイナーとして従事いたします。

< NTT 東日本・当社コメント >

今般の派遣に際し、NTT 東日本 山本氏より次のコメントを頂戴しております。

NTT 東日本 総務人事部 人事第一部門 / Laboro.AI ソリューションデザイナー
山本圭佑 氏

「出向先を決めるにあたっては、AI に関する技術を知るだけでなく、実用化につながるものを提供したいという思いがあり、当初、数百社の AI スタートアップをリストアップしました。その中から Laboro.AI に決めた理由は、同社カスタム AI の特徴である対象領域の広さと、出会う人が魅力的だったこと、また『つなぐ』というコンセプトが NTT 東日本のコーポレートスローガンに通ずるところがあったことも大きな決め手になりました。今は何もベースがない状態ですが、1 年後には立派なソリューションデザイナーであることを目指したいと思っています。」

また、受け入れに際し、当社代表取締役 CEO 椎橋および CTO 藤原は以下のとおりコメントしております。

Laboro.AI 代表取締役 CEO 椎橋徹夫

「当社は『テクノロジーとビジネスをつなぐ』高度な能力を持つ新しいタイプのプロフェッショナル人材の育成を掲げ、このプロフェッショナルたちが各界のリーディングカンパニーと協業することでAIX、つまりAIによるトランスフォーメーションを共創することを目指しています。この度、NTT 東日本様から社外派遣という形で山本氏にソリューションデザイナーとして当社に参画頂けることは、『つなぐ』プロフェッショナル人材の輪を広げ、リーディングカンパニーとのAIX共創を生み出す新たな取り組みになるものと考えております。」

Laboro.AI 代表取締役 CTO 藤原弘将

「この度、山本氏に当社に参画頂きましたことを嬉しく思います。国内を代表する企業であるNTT 東日本様におけるご経験を活かし、当社でも大きくご活躍頂けると確信しております。また、当社ソリューションデザイナーとしての業務を通じて得られる、AI技術を社会実装する現場での経験・スキルを、派遣期間終了後の業務でも活かして頂けることを期待しています。この取り組みによりNTT 東日本様との関係を強化しながら、弊社のミッションである『すべての産業の新たな姿を作る』の実現に向け、さらに前進してまいります。」

以上

株式会社 Laboro.AI について

(株)Laboro.AIは、「効く、AIを」をコンセプトに、オーダーメイドのAIソリューション「カスタムAI」の開発・提供を事業とし、アカデミア（学術分野）で研究される先端のAI・機械学習技術のビジネスへの実用化をミッションに掲げています。業界に隔たりなく、様々な企業のコアビジネスの改革を支援しており、その専門性から支持を得る国内有数のAIスペシャリスト集団です。



<会社概要>

社名：株式会社 Laboro.AI (ラボロ エーアイ)
事業：機械学習を活用したオーダーメイド AI 開発、
およびその導入のためのコンサルティング
所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座 8 丁目 11-1
GINZA GS BLD.2 3F
代表者：椎橋徹夫（代表取締役 CEO）
藤原弘将（代表取締役 CTO）
設立：2016 年 4 月 1 日
URL：<https://laboro.ai/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社 Laboro.AI リードマーケット 和田 崇
Mail：press@laboro.ai Tel：03-6280-6564（代表）

※昨今の新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、当社では、当プレスリリース発信時点で原則、全社的なリモートワーク体制を敷いております。当社代表電話番号へのご連絡をお受けできない可能性がございますため、その際は、メールにてご連絡いただけますようお願いいたします。関係各位にはご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解賜れますようお願い申し上げます。